

家庭科とクロスカリキュラムを行いました

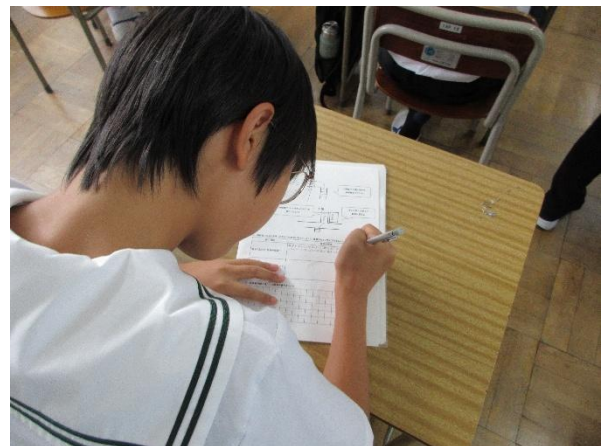


2025. 9. 16

9月16日（火）2年生（総合学科）・1年生（農林科学科）の家庭基礎における高齢者分野の授業に福祉科の教員も参加しました。生徒たちは高齢者疑似体験セットを着用して、高齢者になるとどのような身体の変化を感じるのかについて体験するだけでなく、介助者としてどのような声掛けをすると相手に伝わりやすいのか試行錯誤しながらペア学習を行うことができました。



●生徒たちからは「身体を動かすと重くて歩きたくなくなる」「空の色や自販機で売っている透明の飲み物を見てみると分かりづらい」「聞こえないから、大きな声で言って欲しい」などと高齢者体験をしなければ気づけない感想が聞こえてきました。



●高齢化率が50%を超える大子町を支える地域住民として【何が出来るのか】一人ひとりが考えるきっかけになった授業でした。